目次

ニッスイグループの原点
- 3 ニッスイの原点
- 5 経営理念体系
- 7 環境変化への対応と進化の歩み

価値創造ストーリー
- 9 CEOメッセージ
- 13 COOメッセージ
- 17 ニッスイグループの価値創造プロセス
- 18 At a Glance
- 19 ニッスイグループのバリューチェーン

価値創造の枠組みと実践
- 21 価値創造の枠組み
- 23 ニッスイグループのマテリアリティ
- 25 CFOメッセージ
- 29 事業ポートフォリオマネジメント強化
  - 31 水産事業
  - 33 食品事業
  - 35 ファインケミカル事業
- 37 サステナビリティ経営推進
- 45 CHROメッセージ

価値創造を支えるガバナンス
- 47 役員一覧
- 49 スキルマトリックス
- 50 コーポレート・ガバナンス
- 55 社外取締役鼎談

データセクション
- 59 財務指標の推移
- 60 連結財務諸表
- 62 サステナビリティデータ
- 63 株式情報
- 64 会社情報
- 65 グローバルネットワーク

01 原点から未来へ

功労者・国司浩助が掲げた志は、100年以上受け継がれ現在のミッションにもつながっています。この志を原点に、ニッスイグループが環境変化にどのように向き合いながら進化してきたかをご紹介します。



02 2030年、その先の未来に向けて

ニッスイグループは、独自のバリューチェーンを活用し、素材の特性や市場ニーズに応じて最適な機能を組み合わせることで、価値を生み出しています。その仕組みを踏まえ、長期ビジョンとその先の未来に向けてどのように成長していくのかをご紹介します。

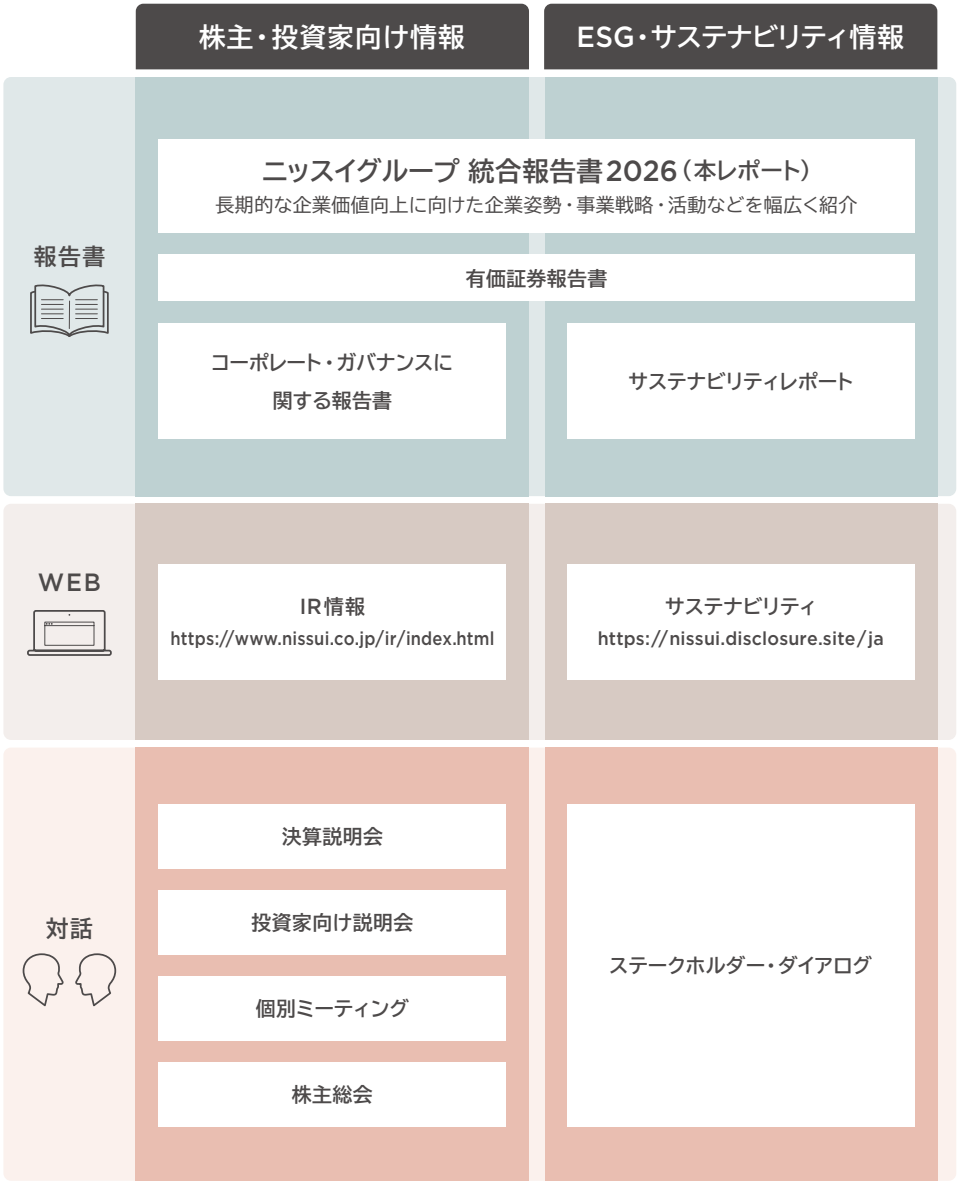


03 価値創造を実現するために

ニッスイグループでは、長期ビジョン「GOOD FOODS 2030」の実現に向け、事業ポートフォリオマネジメント強化とサステナビリティ経営推進を軸に、企業価値の向上に取り組んでいます。リスク・機会への対応を経済価値につなげる戦略と取り組みをご紹介します。



コミュニケーションの全体像



編集方針

株式会社ニッスイは、主に株主・投資家向けのコミュニケーションツールとして、統合報告書を発行しています。本レポートでは、当社グループの長期ビジョンや、戦略・業績などについて、ESG・サステナビリティ情報と連携し、企業価値向上のストーリーをお伝えしています。当社では、本レポート以外にもさまざまな媒体で情報を開示していますので、より理解を深めていただくためにご活用ください。

報告対象期間

2025年4月1日～2026年3月31日の活動を中心に掲載しています。
ただし、過去の経緯やデータ、最近の事例を示すことが適当である場合は、この期間以外のものを報告しています。

報告対象組織

株式会社ニッスイおよび国内外のグループ会社を対象としています。

参考としたガイドライン

- IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」
- GRI（Global Reporting Initiative）スタンダード
- TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言
- TNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）提言
- 経済産業省「価値協創ガイダンス」

発行：2026年11月

将来見通しに関する注意事項

本レポートに記載されている業績の見通しなどの将来に関する記述は、当社が制作時点で入手している情報および合理的であると判断している一定の前提に基づいており、実際の業績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

表紙への想い

ニッスイグループは、資源アクセスから生産・加工、販売まで、多様な機能と独自の強みを持ち、それらを掛け合わせることで新たな価値を生み出しています。今回の表紙では、こうした強みの掛け合わせによって生まれる価値と、その先にある生活者の食卓を描き、ブランドシンボルをモチーフにしたコネクティングフレームと組み合わせました。世界中の人々により良い“食”を届け、健やかな生活に貢献したいという私たちの想いを込めています。